



カジノを含むIR

大友 健

問 カジノ（賭博場）を含む統合型リゾート（IR）の導入で、議会で採択された可能性調査を促す請願を市長が拒否した昨年の答弁と、県議と県とこれに向き合うとした今年の発言は、整合性がとれないのではないか。

市長 岩沼の未来構想の具現化に必要な不可欠な施設ではない旨を答弁したのであって、整合性がないとの批判は当たりません。

問 6月に市内で開かれたカジノ誘致派の会合に出席したのか。

市長 （IRを所管する）国土交通委員長（西村衆院議員）の話が聞けるので出席しました。

問 ほかに知事とも面会した。同じメンバーか。（反対意向の）知事の考えは変わっていたか。

市長 同席したのは森議長、沼田議員、渡辺県議（巨理）、村上県議（右沼）で、可能性調査を（県がやるよう）提案しました。県が中心になるべきだと思っています。

問 後発の仙台空港周辺にIRは認定されないという読みか。

市長 そうではありません。県全

体の盛り上がりが大切ですが、知事の考えは否定的でした。

問 市長選前に一部政党との約束を御破算にしたという報道があった。事実なのか。

市長 関係者との信頼を損ねることになりますから、この場では答弁を控えます。

問 協定書の中に「カジノに反対します」という文言があったからではないか。

市長 議論は差し控えます。

一貫性がないのではないか

問 カジノに対する市長の考えがどうなのか聞いている。市長は昨年、調査はやらないと言った。今度は県が全体を視野にやってくれという。一貫性がないのではないか。（カジノは）やらないと明言してもらったのは無理なのか。

市長 もともとIRに対して私は反対とは言っていません。未来構想にIRは必要ない、ということですから。カジノうんぬんという話は今までしていません。



市長の2期目の所信

高橋 光孝

問 東部から西部まで市内の均衡ある発展というのを掲げられているが、具体的にどのような取組を行い、目標をどの辺に掲げているのか伺う。

市長 復興事業に取り組んで7年と3カ月余りたちますが、今までは東部に軸足を置いて、しっかりと復興を成し遂げてきました。今度は東部から西部、中央部と、市の均衡ある発展に結びつけていきたいという意味で、特段東部だけとか、西部だけという意味ではありません。さらに、全体を評価する形で、均衡ある発展につなげていきたいと思っています。

IR誘致をどう考えるか

問 IRについての質問になる。昨年の定例会において、調査の請願が上がったときに、市長からは調査はしないということ、IRに関して否定的かと思っていたが、先日新聞報道で市長の態度が定まらずという記事が掲載された。再度、市長はIR誘致についてどのように考えているのか伺う。

市長 この巨大プロジェクトを宮城県でやるのかどうか、それを県にぜひ調査をしていただきたいというようなことを申し上げてきました。賛成か反対かというような具体的な中身については、議会の意向も大事だし、市民の皆さんの盛り上がりも大切なもので、それらをしっかり見極めて進めていきたいと考えています。

問 私も請願の調査には賛成をしたが、個人的にはIRは無くていいのではないかとこの立場である。市民の意向を含めた調査を行うべきではなかったか伺う。

市長 請願という形で出てきているので、県に調査をしていただきたいという思いで進めています。岩沼単独でどうこうといっても始まらない話で、もともと県もしくは政令指定市が申請する権限があるわけですから、そういった県全体のなかで、しっかり見てほしいというのが私の考え方です。

◎その他の一般質問
・ハナト。リア岩沼